

2023年度 日本学生支援機構

貸与奨学金／給付奨学金 奨学生採用候補者の皆さん

進学届入力下書き用紙

記入要領

(給付・貸与共通)

提出書類提出期限 4月7日(金)消印有効

進学届の入力期間 配布するユーザID、パスワードに記載

書類提出後、書類に不備がない場合は進学届入力に必要なユーザID・パスワードを大学から付与しているメールアドレス宛に発行します。

本学からのメールを受信したらすぐに入力を行ってください。

進学届 入力締め切り

ユーザID、パスワード到着後～

4月24日(月)23:59まで

入力完了後、『進学届提出情報一覧』が表示されるので、間違い・入力漏れがないか確認して送信を押してください。初回振込予定日が表示されているか確認してください。

進学届入力に必要な資料①

■ 進学届入力下書き用紙

本学ウェブサイトからDL・印刷必須

大学・短期大学・専修学校専門課程

2023年度入学者用 進学届入力下書き用紙

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

「給付奨学金採用候補者のしおり」「貸与奨学金採用候補者のしおり」をよく読み、進学先の学校が定める進学届提出の期日までに、進学届の提出を行ってください。

給付奨学金と併せて貸与奨学金を申し込み場合は、「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の月額からの振込み開始となります。自宅外月額の振込みは、定められた期間内に「自宅外通学」であることの証明書類を学校へ提出し、不備なく審査終了した後となります。ただし、採用前に自宅外審査が不備なく完了した場合は当初から自宅外月額が振り込まれます。

進学届提出期日を超えた場合、全ての奨学金を辞退したものとみなしますので、給付奨学金・貸与奨学金を受けられなくなります。

※通信教育課程の場合は、「通信教育(大学・短期大学・専修学校専門課程)及び放送大学全科目履修生入学用 進学届入力下書き用紙」を使用してください。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。

※外国籍の人は、奨学金を受けるにあたり在留資格等に制限があります。

※採用候補となった全ての奨学金が不要の場合、進学届の提出は不要です。

○本南子に入力内容を記入し、2ページの①から⑧の手順に従って進学届の提出を行ってください。

○進学届の提出にあたって用意する書類

給付奨学金の採用候補者は「給付奨学金採用候補者のしおり」13ページ、また、貸与奨学金の採用候補者は「貸与奨学金採用候補者のしおり」16～18ページを併せて確認してください。

(用意する書類)

- 採用候補者決定通知
- 進学準備チェックシート
- 本人通帳等のコピー(本南子2ページに貼付)
- 在留資格等の証明書類(対象者のみ)
- 自宅外通学であることの証明書類(対象者のみ)
- 学生本人の「住民票」(申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ)
- (離職保証の場合)本人以外の連絡先がわかるもの
- (人的保証の場合)連帯保証人の印鑑登録証明書
- (人的保証の場合)連帯保証人の収入に関する証明書類
- (人的保証の場合)保証人の印鑑登録証明書
- (人的保証の場合)保証人に該当する方を連帯する方の資産等に関する証明書類
- 「入学時特別増徴費と奨学金に係る申告書」「融資でない旨の通知のコピー」

おぼえ書き

氏名 学籍番号

進学届提出用パスワード(採用候補者決定通知【本人保管用】に印字)

メールアドレス(校區ログイン時に登録したもの) 申込ID

ユーザID(進学先の学校に確認してください) パスワード(進学先の学校に確認してください)

進学届提出書類の学校提出期日 進学届提出期日

月 日() 月 日() 時まで

独立行政法人 日本学生支援機構
JAS-D Japan Student Services Organization

1

印刷した進学届入力下書き用紙内の該当箇所へ記入後、インターネットにて入力を完了してください。

- ※各画面は30分以内に入力を行わないと自動的にタイムアウトになるため、下書き用紙への記入が必要となります。
- ※不明点は書類提出までに確認してください。
- 下書き・入力に抜け・不備がないようにしてください。

氏名	学籍番号
進学届提出用パスワード(採用候補者決定通知【本人保管用】に印字)	
メールアドレス(校區ログイン時に登録したもの)	
申込ID	Y D
ユーザID(進学先の学校に確認してください)	パスワード(進学先の学校に確認してください)
進学届提出書類の学校提出期日	進学届提出期日
月 日()	月 日() 時まで

個人の情報を記入

提出書類に不備がない場合、入力に必要な **ユーザID・パスワード** を大学から付与しているメールアドレス宛にお知らせします。

※進学届提出用パスワードは次ページへ

進学届入力に必要な資料②

採用候補者決定通知書【本人保管用】

進学届提出用パスワード 決定通知【本人保管用】を見て入力

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】

登録番号	9999901-100-00999		独立行政法人 日本学生支援機構
学年等	3年	10組	
出番番号	A000001		
氏名	学校用 見本 (氏名はフリガナを記入)	様	

(印刷印刷)

本機構は、あなたを下記のとおり令和5年度大学等奨学生採用候補者に決定しました。
 ついては、あなたが令和5年度に本機構奨学金対象の学校に進学（高等専門学校3年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校4年次に進級又は本機構奨学金対象の学校に進学。以下同じ。）し、学校の定める期限までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

記

1. 申込み内容及び選考結果

申込み内容	奨学金			
	給付奨学金	第一種奨学金 （利用貸与）	第二種奨学金 （給付型）	入学準備期間奨学金 （給付型）
希望する	希望する	希望する	希望する	希望する

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金 (※1)	第一種奨学金 (給付型) (※2)	第二種奨学金 (給付型)	入学準備期間奨学金 (給付型)
申込時の 選考内容 (※3)	貸与型 返済方式 保証制度 ※4	返済区分：第1区分★ 社会的要援が必要とする人 ※5	返済区分：第1区分★ 返済月額 ※6	返済区分：第1区分★ 返済月額 ※6

※1 給付奨学金は、「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の区分で受給することとなります。
 ※2 「○」は各要件・奨学金に該当、「×」は各要件（必要書類提出等の理由による判定不可を含む）、「-」は申込時に希望していない（もしくは本奨学金の適用対象外）のため本判定に該当しないことを示します。
 ※3 「必要書類の提出」の「必要書類」には、「奨学金申込書」、マイナンバーを記載していない場合の「所得届書」等又は「所得届書」を提出する必要がある場合があります。
 ※4 返済区分は、「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の区分で受給することとなります。
 ※5 「社会的要援が必要とする人」とは、収入が低く、生活費に不足している等の理由により進学に困難をきたしている等の状況を指し、その旨を証明する必要があることを示します。
 ※6 返済区分は、「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の区分で受給することとなります。

進学届提出用パスワード（半角英数字10桁）
 ※ 進学後の手続きにて必要になります。

ABCDE98765

氏名		学籍番号	
進学届提出用パスワード(採用候補者決定通知【本人保管用】に印字)			
メールアドレス(都府県ロダイク時に登録したもの)		申込ID	
		Y	ID
ユーザID(進学先の学校に確認してください)		パスワード(進学先の学校に確認してください)	
進学届関係書類の学校提出期限		進学届提出期限	
月 () 日 () 時 まで		月 () 日 () 時 まで	

入力前の書類確認

(用意する書類)

- ・採用候補者決定通知
- ・進学前準備チェックシート
- ・本人通帳等のコピー(本冊子23ページに貼付)
- ・在留資格等の証明書類(対象者のみ)
- ・自宅外通学であることの証明書類(対象者のみ)
- ・学生本人の「住民票」(申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ)
- ・(機関保証の場合)本人以外の連絡先がわかるもの
- ・(人的保証の場合)連帯保証人の印鑑登録証明書
- ・(人的保証の場合)連帯保証人の収入に関する証明書類
- ・(人的保証の場合)保証人の印鑑登録証明書
- ・(人的保証の場合で例外に該当する方を選任する場合)選任する方の資産等に関する証明書類
- ・「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び「融資できない旨の通知のコピー」

引用元：『進学届入力下書き用紙』1ページ

以降の説明ページの右上に以下の通り、表記をしています。

【全員共通】 は給付・貸与採用候補者全員に該当します。

給付採用候補者の方は 【給付/書類交付コード】 が表記されているページ

貸与採用候補者の方は 【貸与/書類交付コード】 が表記されているページ

を確認してください。

進学届入力下書用紙 P.5

【全員共通】

あなたの進学した大学（学校）情報

1. あなたの学校名は 自動表示 です。 はい いいえ

2. あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。（半角英数字記号）
学籍（学生証）番号が、まだ確定していない人はスペースのまま書いてください。

3. あなたの在学している学部（科）・分野学科名を選択してください。
(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の欄から選択してください。

4. 昼夜課程を選択してください。①
 昼（昼夜開講を含む） 夜 通年スクーリング 昼間スクーリング

5. あなたの入学年月を記入してください。（半角数字） 西暦（4桁） 2023 年 4 月入

6. あなたの正規の修業年限を記入してください。（半角数字）①
※例えば、4年制の学校（課程）であれば、4年0か月としてください。

7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。（半角数字）西暦（4桁） 年 月

入学年月	2023年4月の場合	6月制	4年制	3年制	2年制
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月	
卒業予定年月	2029年3月	2027年3月	2026年3月	2025年3月	

2.学籍番号
※学生証記載の7桁番号
(例: 23C9999)

3.学部・学科 ※学生証参照
(例) 経営学部 経営戦略学科

4.昼夜課程
昼（昼夜開講を含む）

5.入学年月
2023年4月

6.正規の修業年限
4年0か月

7.正規の卒業予定年月
2027年3月

※書類交付コードは『採用候補者決定通知』を確認してください。

令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】

交付書種コード = F

申込内容	第一種奨学生		第二種奨学生		入学金等納付済みの場合
	希望する	採用決定	希望する	採用決定	
進学結果					
奨学金					
入学金					
納付済					

5. 採用候補者となった奨学生の内容について

項目	第一種奨学生 (奨励型)		第二種奨学生 (奨励型)		入学金等納付済みの場合 (奨励型)
	採用決定	採用決定	採用決定	採用決定	
奨学金	奨学金10,000円	奨学金10,000円	奨学金10,000円	奨学金10,000円	奨学金10,000円
入学金	入学金0円	入学金0円	入学金0円	入学金0円	入学金0円
納付済	納付済0円	納付済0円	納付済0円	納付済0円	納付済0円

奨学金申込みのためにスカラネットに初めてログインされる方は「〇奨学金の新規申込・進学届の提出」を、初回ログインが完了されている方は「〇ログイン（アカウント情報登録済の人）」をクリックしてください。

※奨学金の新規申込・進学届の提出

◆申込内容の選択

申込種別を選択してください

学内採用の申込 …進学前に申し込む（進学先で奨学金を希望する）場合

在学採用の申込 …進学後に申し込む（在学している学校で奨学金を希望する）場合

※進学届の提出 …学内採用の採用候補者に決定済みの場合

進学した学校を選択してください

※大学等 …大学等（大学・短大・高専・専修専門）に進学した場合

大学院 …大学院・造形大学院に進学した場合

申込画面へ

ログイン（アカウント情報登録済の人）

返還免除内定制度の申込

進学届個人別ログイン

※ ログイン

「採用候補決定通知」に印字されている進学届提出用IDとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

進学届提出用ID/パスワード

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

メールアドレス登録

〇メールアドレス登録

登録するメールアドレスを入力してください。
下の「送信」ボタンを押すと、入力したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

【登録するメールアドレスについて】

- ◆ 申込IDやパスワードを忘れた場合の、申込IDの通知やパスワード再発行の認証に使用されます。
- ◆ 返戻メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。（xxxxxx@xxxx）からのメールを受信できるようにしてください。

メールアドレス

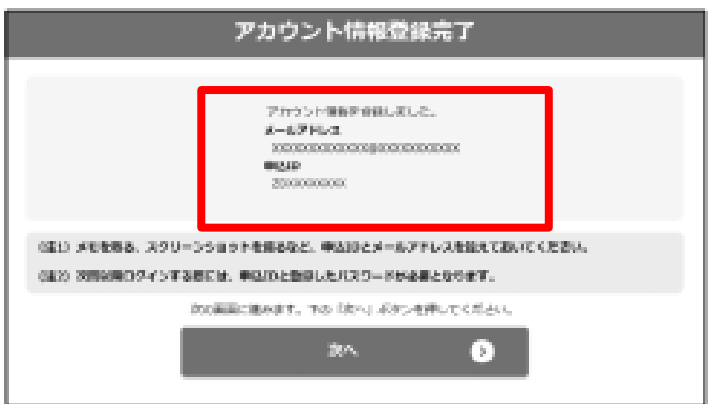
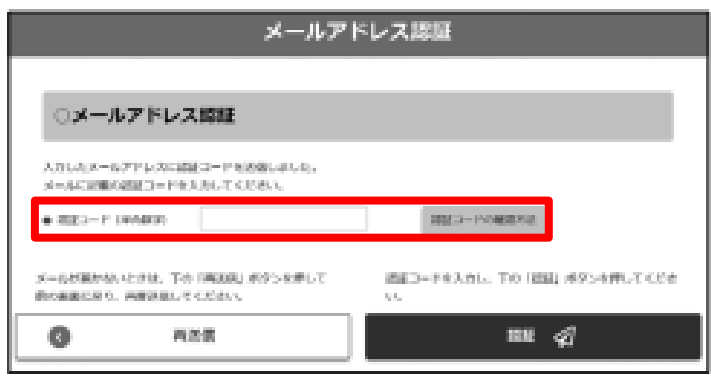
メールアドレス（確認用）

メールアドレスを登録します。下の「送信」ボタンを押してください。

送信

**進学届の提出
進学届提出パスワード
メールアドレス登録**

引用元：『進学届入力下書き用紙』2～3ページ



メールに記載の認証コードを登録
アカウント情報登録完了
進学届提出メニューを選択

引用元：『進学届入力下書き用紙』2～3ページ

あなたの氏名・誓約情報

入力上の注意：数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

誓約日(半角数字)	西暦(4桁)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
漢字氏名 ②(全角5文字以内)	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>			
カナ氏名 ②(全角15文字以内)	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>			

決定通知に記載された姓名(氏名)を入力(記入)してください。

※画面の情報は送信後訂正することができません。

※以下の画面で訂正や新規入力のできない項目についての変更は学校に届出る必要があります。

氏名(全角漢字)

氏名(全角カナ)

・入力の文字数に制限があります。
採用候補者決定通知に記載された氏名を入力してください。

・氏名変更が生じた場合、進学届は採用候補者決定通知に記載されている氏名で入力をし、氏名変更が生じた旨所属キャンパスの奨学金窓口宛てに申し出てください。

入力制限

① 使用不可な文字

氏名は原則、住民票の記載とおりに入力してください。ただし、次の(ア)～(ウ)の留意点があります。

(ア) 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます(古一古、祐一祐、廣一廣等)。

また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体が無い場合は、ひらがなで入力してください。

(イ) 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。

(ウ) 外国籍の人の氏名は、住民票の記載をもとに、日本語で入力してください。

(例) 奨学 ジョン 太郎 → 【姓】奨学 【名】ジョン太郎

・「姓」にファミリーネームを、「名」にファーストネームとミドルネームをまとめて入力してください。

・氏名が全てカタカナの場合、漢字氏名欄・カナ氏名欄ともに、カタカナで入力してください(アルファベットの場合は使用できないため、カタカナに読み替えてください)

② 文字数の制限

「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ全角5文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ全角15文字まで入力できます。

制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください(名前が途中で途切れていてもかまいません)。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。

※全角漢字氏名欄に6文字以上入力すると、エラーになり先に進めません。

カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、フルネームを入力してください。

(例) 奨学 トーマス 太郎

・漢字氏名欄 【姓】奨学 【名】トーマス太 (「郎」は切る)

・カナ氏名欄 【姓】ショウガク 【名】トーマスタロウ

引用元：『進学届入力下書き用紙』4ページ

あなたの進学した大学（学校）情報

1.~9.の内容を確認し、記入してください。特に、「6.修業年限」、「7.卒業予定年月」及び「8.キャンパス住所」は間違えやすいため、必ず学校に確認してから入力(記入)してください。

1. あなたの学校名は ですね。 はい いいえ

「いいえ」を選択すると
次の画面に

2. あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。（半角英数字記号）

学籍（学生証）番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。

3. あなたの在学している学部（科）・分野学科名を選択してください。

（注）短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。

4. 昼夜課程を選択してください。②

昼（昼夜開講を含む） 夜 通年スクーリング 昼間スクーリング

5. あなたの入学年月を記入してください。（半角数字）西暦（4桁） 年 月入

入学年月が2023年
場合は、次の画面に

6. あなたの正規の修業年限を記入してください。（半角数字）②

※例えば、4年制の学校（課程）であれば、4年0か月としてください。

年 か月

7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。（半角数字）西暦（4桁） 年 月

（例）入学年月 2023年4月の場合

項目	6年制	4年制	3年制	2年制
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月
卒業予定年月	2029年3月	2027年3月	2026年3月	2025年3月

入学年月と修業年限と、卒業予定年月が自
ますので、誤りがない
ください。なお、長期
場合は、下記の「長期
について」も確認してく

2.学籍番号 ※学生証参照

学生証記載の7桁番号
（例）：23C9999

3.学部・学科 ※学生証参照

（例）経営学部 経営戦略学科

4.昼夜課程

昼（昼夜開講を含む）

5.入学年月

2023年4月

6.正規の修業年限

4年0か月

7.正規の卒業予定年月

2027年3月

8. あなたが進学したキャンパスのある住所を入力してください。②

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

自宅の住所ではなく、学校のキャンパスの住所を記入してください。

郵便番号 ② (ハイフンなし・半角数字)

住所検索

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

8.キャンパス住所

キャンパス	郵便番号 (半角入力)	住所 1	住所2 (全角入力)
市ヶ谷	102-0071	東京都千代田区富士見 2 丁目	1 7 - 1
多摩	194-0211	東京都町田市相原町	4 3 4 2
小金井	184-0002	東京都小金井市梶野町 3 丁目	7 - 2

郵便番号は表記の番号を必ず入力してください。

本学ホームページ案内の郵便番号とは異なりますので注意してください。

9. あなたの通学形態を選択してください。

- ※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとから通学し、本人居住にかかる費用（家賃）を負担していない場合は、「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択してください。
- ※社会的養護を必要とする人を含む独立生計者が居住にかかる費用（家賃）を支払いながら通学している場合は、学校まで通学距離・時間等に関わらず「自宅外通学」を選択し、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に独立生計者である旨を入力してください。
- ※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合でも、自宅通学の月額からの振込み開始となります（給付奨学金に併せて第一種奨学金を希望する場合、第一種奨学金も自宅月額からの振込みとなります）。自宅外月額の振込みは、生計維持者（原則父母）と別居し、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類（アパートの賃貸借契約のコピー等）を学校へ提出し、不備なく審査終了してからとなります。

「自宅外通学」とは、あなたが生計維持者のもとを離れて生活し、かつあなた本人の居住に係る家賃が発生している状態のことをいいます。また、「自宅外通学」の月額を選択する場合、下記設問にて①～⑤のいずれかの要件に該当する必要があります。いずれにも該当しない場合は「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択してください。ただし、社会的養護を必要とする人を含む独立生計者、居住に係る家賃が発生している人については、上記2つ目の※にしたがってください。

9.通学形態

「自宅通学」か「自宅外通学」を選択

※授業開始後の通学形態で申告をしてください。

自宅通学（またはこれに準ずる） 自宅外通学

「自宅外通学」を選択した場合

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きします。

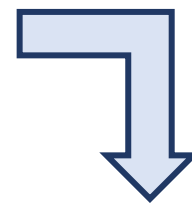
「自宅外通学」が適用される要件は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。いずれにも該当しない場合は「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択し直してください。

- ① 実家（生計維持者いずれもの住所）から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上
- ② 実家から大学等までの通学時間が片道120分以上
- ③ 実家から大学等までの通学費が月1万円以上
- ④ 実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下
- ⑤ その他やむを得ない特別な事情により、実家からの通学が困難である場合

⑤を選択した場合

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情により、実家からの通学が困難である」と回答した場合は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じますか。 支障が生じる 支障が生じない

上記で「支障が生じる」と答えた人は、支障が生じる理由を以下に記入してください。（全



「自宅外通学」を選択しても①～⑤の適用要件のいずれにも該当しない場合は「自宅通学」を選択してください。

給付奨学金希望の方は、自宅外通学に関する書類の提出が必要です。

自宅外通学となる、あなたの現住所を入力してください。

郵便番号  (ハイフンなし・半角数字)

 住所検索

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

9.通学形態 (自宅外通学)

自宅外通学の居住住所の入力

※授業開始後に居住する住所を入力してください。

※集合住宅の場合は
建物名・号棟・部屋番号必須

C画面～H画面は、採用候補者となった奨学金の種類によって記入するページが異なります。

- 給与奨学金と貸与奨学金の両方の採用候補者→ P.8～
- 給与奨学金のみ採用候補者→ P.8～
- 貸与奨学金のみ採用候補者→ P.14～

給付奨学金採用候補者

奨学金申込情報

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】
【給付奨学金のみ採用候補者の場合】

1. あなたは 給付奨学金 の採用候補者です。

(1) 給付奨学金を希望しますか。 はい いいえ

「いいえ」を選択すると、給付奨学金を受け取れなくなります。いかなる理由があっても進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。また、以下の給付奨学金の辞退理由の選択が必要です。

給付奨学金(原則返還不要)の支給月額はいくらか、予約採用で採用候補者となった **支援区分の支給月額** が自動表示 となります。
また、給付奨学金の支給始期は **2023年4月** です。

さらに進学先の学校で手続きすることで、授業料等の減免を受けることができます。

支給月額は、あなたの世帯の所得状況に基づき、第Ⅰ区分から第Ⅲ区分のいずれかに区分され、在籍報告等に基づき、マイナンバーにより所得状況を確認したうえで、毎年10月に支援区分の見直しを行います。
在籍報告等の提出がない場合、支給が止まる場合がありますので、必ず必要な届出を行うようにしてください。

※前面で「自宅外通学」を選択し、自宅外通学の月額が表示されている場合でも、自宅通学の月額からの振込み開始となります。自宅外月額の振込みは、生計維持者(原則父母)と別居し、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)を学校へ提出し、不備なく審査終了してからとなります。ただし、採用前自宅外審査が不備なく完了した場合は、当初から自宅外月額を振り込みます。

確認しました

〔(1)給付奨学金を希望しますか。〕の設問で「はい」を選択した場合

(1)の給付奨学金希望で「はい」を選択した場合、次に例示する理由等により、4月振込み分からの支給の停止を希望しますか。②

- ※「はい」と答えた人は、給付奨学金の振込みはありません。
- 海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要があります。
- 他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要があります。
- ※届出による停止の解除により、支給を再開することができます。

「はい」を選択した場合、奨学金は振り込まれません。

はい いいえ

〔(1)給付奨学金希望で、4月振込み分からの支給の停止を希望しますか。〕の設問で「はい」を選択した場合

給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。

- 2023年4月1日時点で休学中であるため
(2023年4月2日以降に休学が始まる場合は該当しません。進学届の入力後、別途手続きが必要です。)
- 他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との供給が認められないため
- その他

〔(1)給付奨学金を希望しますか。〕の設問で「いいえ」を選択した場合

(1)の給付奨学金希望で「いいえ」を選択した場合、給付奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

給付奨学金の辞退理由を選択してください。

- 他団体の給付奨学金で採用となり、機構の給付奨学金を受ける必要がなくなったため
- 経済状況の好転によるため
- その他

全角100文字以内

(1)の給付奨学金希望で「いいえ」を選択した場合のみ回答してください。あなたは、高等教育の修学支援新制度における「授業料等減免」を希望しますか。 はい いいえ

給付奨学金の支給は受けず、授業料等減免のみ支援を受けている場合も、第一種奨学金の貸与月額は併給調整の対象となります。なお、第二種奨学金の貸与月額は併給調整の対象外となります。
「授業料等減免」を希望する場合は、進学先の学校で別途申請の手続きが必要です。

(1) 給付奨学金を希望しますか。

「はい」か「いいえ」を選択

「はい」を選択した場合の 確認内容

「いいえ」を選択した場合の の確認内容

→進学届提出後に辞退を 取消することはできません!

1. 給付奨学金の希望で「はい」を選択した方

**学生本人(あなた)が国費による支援を受けている場合
給付奨学金の金額は0円になります。**

⑧ ページ「(1)給付奨学金を希望しますか。」の設問で「はい」を選択した場合

(2)あなたは、2023年4月以降、以下の支援を受ける予定がありますか。(ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください。)

※日本学生支援機構の給付奨学金の支援に関する質問ではありません。

※2023年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額は0円となります。

- 教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- 訓練延長給付、技能習得手当（受講手当、通所手当）、寄宿手当【雇用保険法】
- 職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- 高等職業訓練促進給付金（ひとり親家庭の親を対象とする給付金）【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- 職業転換給付金＜訓練手当＞【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】

支援を受けておらず受ける予定もない

※支援を受けている期間は、給付奨学金の振込みはありません。

支援を受けている ②

支援を受ける予定である ②

貸与奨学金採用候補者

給付奨学金と貸与奨学金の両方の採用候補者

候補者となった貸与奨学金の種別が自動表示

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらためて確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、することになります（奨学金の振込みがなくなります）。

進学届の提出（送信）において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、いかなる理由であってもしはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

貸与奨学金の希望

「はい」か「いいえ」を選択

2. あなたは 予約採用で候補者となった種別の貸与奨学金が自動表示 採用候補者です。

(1) 第一種奨学金の貸与を希望しますか。 はい いいえ

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退しはできません。

確認しました

第二種奨学金の貸与を希望しますか。 はい いいえ

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退しはできません。

確認しました

**「いいえ」を選択した場合は
貸与奨学金を辞退**

**→進学届提出後に辞退を
取消することはできません!**

貸与奨学金採用候補者

給付奨学金と貸与奨学金の両方の採用候補者

候補者となった貸与奨学金の種別が自動表示

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合は、確認してください。

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認をしてください。

確認しました

第一種奨学金 月額選択

②-1-1 第一種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(1) 第一種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(円)

※以下の(注1)～(注3)を確認のうえ、希望する第一種奨学金の月額を選択してください。

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」7ページも併せて確認してください。

区分 月額 の種類	大学			
	国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円
最高月額 以外の月額	3万円 2万円	4万円 3万円 2万円	4万円 3万円 2万円	5万円 4万円 3万円 2万円

→ **最高月額は採用候補者決定通知に「最高月額利用:可」と記載されている方のみ選択**

→ **通学形態により月額が変更**

給付奨学金と貸与奨学金(第一種)の両方の採用候補者

あなたは給付奨学金を希望しているため、貸与月額、次回の支援区分の見直しを行うまで、

※予約採用で採用候補者となった給付奨学金の支援区分により決定された第一種奨学金の月額が自動的に表示されます。 円となります。

確認しました

※前画面で「自宅外通学」を選択し、自宅外通学の月額が表示されている場合でも、給付奨学金に併せて第一種奨学金を希望する場合は、第一種奨学金も自宅通学の月額からの振込み開始となります。「自宅外通学」の書類審査完了までに振り込まれた第一種奨学金の自宅月額、自宅外月額へ変更となった月以降に返金が必要となる場合があります。

第一種奨学金の貸与始期は**2022年4月**です。

確認しました

※給付奨学金の支給を受けている期間中に同時に受けることができる第一種奨学金の月額（貸与月額が制限されます）についての詳細は、「給付奨学生採用候補者のしおり」の9ページを確認してください。

※給付奨学金を辞退し、かつ授業料等減免も希望しない場合は、表示されません。

(b) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は ※自動的に表示されます。 ですね。 (b) はい いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたの希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。←

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

所得連動返還方式 定額返還方式

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

【第一種奨学金の返還方式】以下の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（「課税対象所得」×9%÷12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証または人的保証のいずれかを選択します。
マイナンバー（個人番号）の提出	申込時に本人のマイナンバーを提出していない場合は、提出が必要です。なお、提出方法は採用後に学校から配付される説明資料を確認してください。	不要です。

第一種奨学金 月額表示

給付奨学金の支援区分によって
第一種奨学金の月額が調整

自動表示の貸与月額を確認

第一種奨学金 返還方式

卒業後の返還方式の確認
変更可能

所得連動返還方式を選択した場合は自動的に「機関保証」となります。

貸与奨学金(第二種)採用候補者

②-2 第二種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

※第二種奨学金の利率の算定方法については14ページ中段の設定問に記入してください。

(2)第二種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたが希望する月額を1つ選択してください。

あなたは申込時に ※自動的に表示されます。 万円を選択しています。

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。

変更する場合は、プルダウンより希望する貸与月額(下表参照)を選択してください。

【参考：第二種奨学金の貸与月額】

大学・短期大学・専修学校(専門課程)						
2万円	3万円	4万円	5万円	6万円	7万円	
8万円	9万円	10万円	11万円	12万円		

第二種奨学金の貸与始期は2022年4月です。

確認しました。

併用貸与を希望し、さらに第二種奨学金で最高月額を希望している場合、以下の欄にも記入してください。

あなたは第二種奨学金の最高月額を選択しています。最高月額を必要とする理由を具体的に記入してください。

(注) 学校担当者から確認等を行う場合があります。

(全角 200 文字以内)

併用貸与を希望および第二種奨学金の最高月額を希望する場合は理由を記入

私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学部に進学し、さらに第二種奨学金で12万円の月額を希望している場合、以下の欄も記入してください。

(b)私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学部に進学し、第二種奨学金の貸与月額で12万円を選択した人は増額貸与を受けることができます。以下の項目に答えてください。

- (1) 4万円の増額貸与を希望する(医・歯学部)
- (2) 2万円の増額貸与を希望する(薬・獣医学部)
- (3) 増額貸与を希望しない

第二種奨学金 月額選択

医学・薬学の大学
確認項目のため不要

貸与奨学金(入学時特別増額)採用候補者

入学時特別増額貸与奨学金 候補者設問

②-3 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は以下の欄を記入してください。

3. あなたは **入学時特別増額貸与奨学金** の採用候補者です。

【重要】 入学時特別増額貸与奨学金の希望をあらかじめ確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」することになります。

進学届において入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」した場合は、いかなる理由であっても辞退の取消しはできませんので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

なお、労働金庫の「入学時必要資金融資(つなぎ融資)」を受けている人は、「いいえ」を選択することはできません。

(1)あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。

(1) はい いいえ

※労働金庫から入学時必要資金融資(つなぎ融資)を受けている場合、入学時特別増額貸与奨学金は辞退できません。

労働金庫の「入学時必要資金融資(つなぎ融資)」については、「貸与奨学生採用候補者のしおり」16 ページを参照してください。

「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を辞退することになります。

進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

卒業後の返済利子は、
第二種奨学金よりも
0.2%高いため、本当に
申込が必要かどうかを
ご家族と相談・検討の上
、申込してください。

**ろうきんの『つなぎ融資』を受けている場合は
入学時特別増額貸与奨学金の辞退はできません。**

貸与奨学金(入学時特別増額)採用候補者

(2)あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額は 万円ですね。 (2) はい いいえ

※予約申込時に希望した入学時特別増額貸与額が表示されています。
変更を希望する場合は「いいえ」を選択し、変更したい額を選択し直してください。

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。
進学届上で変更可能です。

※労働金庫の「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」を受けている人は、「入学時必要資金融資」の金額より低い金額を選択しないようにしてください。

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額を選択してください。
 10万円 20万円 30万円 40万円 50万円

入学時特別増額貸与奨学金の金額を変更する際の操作手順

- ① 「いいえ」を選択する
- ② C-奨学金申込情報の画面の残りの入力内容を全て入力する
- ③ [次へ] ボタンを押す
- ④ 入学時特別増額貸与奨学金の金額だけ内容を選択し直す
- ⑤ 再度 [次へ] ボタンを押す

(3)あなたは労働金庫から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けていますか。 (3) はい いいえ

「はい」を選択した場合

「はい」を選択した場合、この後の「奨学金振込口座情報」画面では、労働金庫のみ選択が可能です。
労働金庫以外の金融機関は選択できません。 確認しました

労働金庫の「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」については、「貸与奨学生採用候補者のしおり」16ページを参照してください。

入学時特別増額貸与奨学金「希望」

- ・申込金額の確認
- 「はい」か「いいえ」を選択

「いいえ」を選択した場合は
変更希望金額を選択

労働金庫つなぎ融資の
有無を確認

※本学では分かりかねます。
親御さんに確認してください。

貸与奨学金(入学時特別増額)採用候補者

書類提出が必要である場合に表示

「採用候補者決定通知」の「貸与奨学金について 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」の「国の教育ローン」の申込必要」と記載されている場合、下記の（４）についても記載して

【重要】 別途「申告書」の提出が必要な場合に以下の項目が表示されます。

(4) あなたは学校に入学時特別増額貸与奨学金奨学生採用候補者決定通知を提示し、「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び「融資できない旨の通知のコピー」を提出しましたか。 (4) はい いいえ

上記(4)の書類を学校に提出しておらず、これから提出を予定している場合は、入力を取りやめ速やかに進学先の学校に提出のうえ、最初から入力をやり直してください。

上記(4)の書類をととのえることができない場合は、13ページの「(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」で「いいえ」を選択し、入学時特別増額貸与奨学金を辞退してください。

※必要書類を提出せずに「はい」を選択しないでください。奨学金の採用及び初回交付が大幅に遅れます。

「いいえ」を選択すると次の画面に進めません。

入学時特別増額貸与奨学金

・申告書等必要書類の提出有無
「はい」か「いいえ」を選択

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注3)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件		支援区分：第Ⅰ区分◆社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込 必要
申込時の 選択内容 (注2)	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

採用候補者決定通知で入学時特別増額貸与奨学金に「国の教育ローン」の申込：**必要**

貸与奨学金(第二種奨学金・入学時特別増額)採用候補者

4. あなたは第二種奨学金又は入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者です。

あなたの希望する利率の算定方法は ですね。 はい いいえ

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。

変更する場合は
を選択してください

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する利率の算定方法を選択してください。 利率固定方式 利率見直し方式

※第二種奨学金と併せて入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望する場合は、同じ算定方法になります。

利率の算定方法を変更する際の操作手順

- ① 「いいえ」を選択する
- ② C-奨学金申込情報の画面の残りの入力内容を全て入力する
- ③ [次へ] ボタンを押す
- ④ 利率の算定方法だけ内容を選択し直す
- ⑤ 再度 [次へ] ボタンを押す

利率の算定方法

・変更有無の確認

「はい」か「いいえ」を選択

「いいえ」を選択した場合は希望算定方法を選択

- ・**利率固定方式** : 貸与終了時に決定した利率が返還完了まで適用される方式
- ・**利率見直し方式** : 貸与終了時に決定した利率をおおむね5年ごとに見直す方式

貸与奨学金のみ採用候補者

貸与奨学金(第一種)の希望

「はい」か「いいえ」を選択

【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

②貸与奨学金について以下の欄を記入してください。

1. あなたは 採用候補者です。

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらためて確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、選択した種別の奨学金を「辞退」することになります。

進学届の提出（送信）において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、いかなる理由であっても辞退の取消しはできませんので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

第一種奨学金の貸与を希望しますか。

はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

いかなる理由があっても、進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

確認しました

「いいえ」を選択した場合は貸与奨学金を辞退

→進学届提出後に辞退を取消することはできません!

貸与奨学金のみ採用候補者

第二種奨学金の貸与を希望しますか。

はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

いかなる理由があっても、進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

確認しました

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合は、確認してください。

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認をしてください。

確認しました

②-1-2 第一種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(1) 第一種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(円)

※10ページ(注1)～(注3)を確認のうえ、希望する第一種奨学金の月額を選択してください。
※「貸与奨学生採用候補者のしおり」7ページも併せて確認してください。

第一種奨学金の貸与始期は2022年4月です。

確認しました

(b) あなたの希望する第一種奨学金の返還方式は ※自動的に表示されます。 です。

(b) はい いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

所得連動返還方式 定額返還方式

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

【第一種奨学金の返還方式】11ページの説明をよく読み、返還方式を選択してください。

第二種奨学金を希望する場合は 12 ページに戻って ②-2 を記入してください。

入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は 13 ～ 14 ページに戻って ②-3 を記入してください。

貸与奨学金(第二種)の希望

「はい」か「いいえ」を選択

「いいえ」を選択した場合は
貸与奨学金を辞退

→ 進学届提出後に辞退を
取消することはできません!

第一種・第二種奨学金併用

注意事項を確認

第一種奨学金 月額選択

第一種奨学金 返還方式

卒業後の返還方式の確認

※貸与中であれば変更可能です。

給付奨学金採用候補者

あなたの生計維持者は、以下の内容で登録されています。

あなたの生計維持者情報①

カナ氏名 ※自動的に表示されます。

漢字氏名 ※自動的に表示されます。

生年月日 ※自動的に表示されます。 続柄 ※自動的に表示されます。

あなたの生計維持者情報②

カナ氏名 ※自動的に表示されます。

漢字氏名 ※自動的に表示されます。

生年月日 ※自動的に表示されます。 続柄 ※自動的に表示されます。

1. 生計維持者①に変更がありましたか。 予約採用申込時の申告誤りや申告漏れによる人物の変更がある場合は、学校に申し出てください(再申込が必要です)。

人物の変更はありません

人物の変更があります(再婚等による人物の追加・変更)

人物の変更があります(死亡、離婚等による人物の削除) こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変更はありません」を選択した人は、以下に該当するものを選択してください。
 なお、名の変更は行うことができません。名の変更が必要な場合は学校に申し出てください。

姓の変更・生年月日の訂正どちらもありません

姓の変更があります

生年月日の訂正があります

姓の変更及び生年月日の訂正があります こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

あなたの生計維持者情報①(変更後)

カナ氏名 (全角カナ) 姓 名

漢字氏名 (全角漢字) 姓 名

生年月日 (半角数字) (和暦) 年 月 日生

続柄 あなたから見た続柄

2. 生計維持者①の現住所(現在住んでいる住所)及びその他確認事項を入力してください。

現住所 日本国内 日本国外 ※日本国外を選択した場合、以下住所入力是不要です。

郵便番号 - (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角)

生計維持者詳細

申込時に届け出をした、生計維持者(原則、父母)が自動表示されるので変更がないか確認

1.生計維持者① 変更確認

生計維持者① 変更情報入力

2.生計維持者① 住所入力

※集合住宅の場合は
建物名・号棟・部屋番号必須

給付奨学金採用候補者

その他確認事項

(1) 生計維持者①のマイナンバーを提出する準備はできていますか。 はい いいえ いいえ
(注1)「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。 予約採用時にマイナンバーを提出済の人及び生計維持者に変更がない人は入力不要

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

準備できている これから準備する その他

・海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
 ・病気等により署名できないため提出できない
 ・その他の事情により提出できない

(2) 生計維持者①は2022年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (2) はい いいえ

(3) 生計維持者①は2022年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (3) はい いいえ

3. 生計維持者②に変更がありましたか。 はい いいえ いいえ
予約採用申込時の申告誤りや申告漏れによる人物の変更がある場合は、学校に申し出てください。(再申込が必要です)

人物の変更はありません 人物の変更があります(再婚等による人物の追加・変更) 人物の変更があります(死亡、離婚等による人物の削除)

こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変更はありません」を選択した人は、以下に該当するものを選択してください。
 なお、名の変更は行うことができません。名の変更が必要な場合は学校に申し出てください。

姓の変更・生年月日の訂正どちらもありません 姓の変更があります 生年月日の訂正があります 姓の変更及び生年月日の訂正があります

こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

あなたの生計維持者情報②(変更後)

カナ氏名 (全角カナ) 姓 名
 漢字氏名 (全角漢字) 姓 名
 生年月日 (半角数字) (和暦) 年 月 日
 続柄 あなたから見た続柄

生活保護受給は正確に入力してください。誤入力の場合、支援区分見直しが遅くなり給付奨学金が止まる可能性があります。

4. 生計維持者②の現住所(現在住んでいる住所)及びその他確認事項を入力してください。

現住所 日本国内 日本国外 ※日本国外を選択した場合、以下住所入力は不要です。

郵便番号 - (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (備地以降) (全角)

その他確認事項

(1) 生計維持者②のマイナンバーを提出する準備はできていますか。 はい いいえ いいえ
(注1)「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。 予約採用時にマイナンバーを提出済の人及び生計維持者に変更がない人は入力不要

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

準備できている これから準備する その他

・海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
 ・病気等により署名できないため提出できない
 ・その他の事情により提出できない

(2) 生計維持者②は2022年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (2) はい いいえ

(3) 生計維持者②は2022年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (3) はい いいえ

その他確認事項

生計維持者①の追加・変更がある場合のみ表示

1. 生計維持者② 変更確認

生計維持者② 変更情報入力

2. 生計維持者② 住所入力

※集合住宅の場合は
建物名・号棟・部屋番号必須

その他確認事項

生計維持②の追加・変更がある場合のみ表示

給付奨学金採用候補者

E-資産情報 5/8画面

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】又は【給付奨学金のみ採用候補者の場合】
※給付奨学金を希望する場合は記入してください。貸与奨学金のみ採用候補者の場合は表示されません。

1. あなたと生計維持者(原則父母)の資産の合計額は2,000万円未満(生計維持者が一人の場合は1,250万円未満)ですか。
はい いいえ
※対象となる資産の範囲: 現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額(不動産は対象としない)。
 ※「いいえ」を選択した場合、10月から来年9月まで給付奨学金の支給が停止されます。
 ※入力内容に虚偽があった場合は、受け取った奨学金の100分の140を返金しなければならないことがあります。

2. あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ記入してください。(1万円未満切り捨て)

あなた	<input type="text"/>	万円(半角数字)
生計維持者①	<input type="text"/>	万円
生計維持者②	<input type="text"/>	万円
合計	<input type="text"/>	万円

予約採用申込時から進学届提出までの間に資産額に変更が生じているかどうか確認するために、あなた及び生計維持者の資産額を入力する必要があります。資産額が基準額を超過する場合は、採用候補者決定時の支援区分で一旦採用された後、進学届提出時の情報に基づき10月から支援区分の見直しが行われ、支援対象外(停止)となります(1年後の見直しにより復活する場合があります)。
 なお、予約採用申込時の申告誤りや申告漏れはここでは変更できません。学校に連絡してください。

D-生計維持者情報で、生計維持者を以下のように入力した場合、別途その理由の設問等がそれぞれ表示されますので回答が必要です。
 ・父又は母のいずれかのみを生計維持者としている場合
 ・あなた自身を生計維持者(独立生計者)としている場合
 ・父母以外の人を生計維持者としている場合

父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている場合

3. 父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている理由について、次のうち該当するものを選択してください。
父又は母と死別した
父母の離婚等により父母いずれかとわたし(本人)は別生計である
※「離婚等」には、離婚調停中、DVによる別居中、又は未婚の場合なども含まれます。
父又は母が、生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない
その他

父母以外の人を「生計維持者」としている場合

3. 生計維持者の父母以外の人を入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。(複数選択可)
両親(父母)と死別した
両親(父母)が生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない
わたし(本人)は結婚しており、両親ではなく、生計維持者欄に記載した配偶者に扶養されている(納税手続きにおいて、わたしの夫(妻)の扶養に入っている)
その他

あなた自身を「生計維持者」としている場合

3. 生計維持者はあなた自身(独立生計者)と入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。
両親(父母)と死別し、祖父母や叔父・叔母等の親族から経済的支援を受けていない
父母・祖父母ともに死別し、兄弟姉妹は就学中もしくは病気などの理由で働くことができない
わたし(本人)は結婚しており、配偶者等を扶養している
その他

必要に応じて、上記の事実関係が確認できる証明書類の提出を後日求める場合があります。上記の申告に間違いはありませんか。
はい いいえ

E-資産情報

学生本人(あなた)・生計維持者①
 生計維持者②の資産額

※資産とは
現金・預貯金・有価証券の合計額

虚偽の申告をした場合は、
受け取った奨学金を4割増
で返金することになります。

3.生計維持者の続柄確認

該当者のみ表示
 詳細を確認して回答

貸与奨学金のみ採用候補者

F - 保証制度 6/8画面

貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、4/6画面に「D-保証制度」と表示されます。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】又は【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

※貸与奨学金を希望する場合は記入してください。給付奨学金のみ採用候補者の場合は

※保証制度の詳細は「貸与奨学生採用候補者のしおり」11~14ページを参照してください。

※予約申込時に希望した保証制度が自動表示されますが、進学届上で変更可能です。

ただし、第一種奨学金を希望する人が返還方式の選択で所得連動返還方式を選択した
関保証)になり、「人的保証」を選択することができないため、変更できません(1
次の画面に進めません)。

保証制度

・変更有無の確認

「はい」か「いいえ」を選択

1. 第一種奨学金についてあなたが選択した保証制度は

機関保証
人的保証

ですね。

1. はい いいえ

※所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

※予約申込時に希望した保証制度が自動表示されます。「採用候補者決定通知【進学先提出用】
【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。

変更する場合は、「いいえ」
を選択してください。

2. 第二種奨学金についてあなたが選択した保証制度は

機関保証
人的保証

ですね。

2. はい いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが選択する保証制度について教えてください。

(1) 人的保証 (2) 機関保証



進学届上での選択が最
終的な選択となります。

「いいえ」を選択した場合は希望保証制度を選択

機関保証から人的保証へ変更する機会は進学届入力時のみです。

G - 貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報 7/8画面

※上記の表示は給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合となります。

給付奨学金のみの採用候補者の場合は、6/7画面に「F-給付奨学金本人等情報」と表示されます。

貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、5/6画面に「E-貸与奨学金返還誓約書情報」と表示されます。

1. あなたが申込み時に入力したあなた自身に関する情報は以下のとおりです。

現時点において変更はないか確認してください。
変更がある場合は正しい情報を入力してください。

「いいえ」を選択すると
次の画面に進めません。

(1)あなたのお名前は さんですね。

(1) はい いいえ

※進学届上で氏名の変更はできません。氏名に変更がある場合でも、ひとまず進学届画面で表示される氏名で「はい」を選択し入力を継続してください。進学届送信後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学した学校に申し出てください。

(2)あなたは ですね。

(2) はい いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたの性別を選択してください。(任意)

変更する場合は、「いいえ」
を選択してください。

(3)あなたの生年月日は ですね。

(3) はい いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたの生年月日を記入後、「成年判定」ボタンを押してください。

(和暦) 年 月 日生 (半角数字)

成年判定

成年

生年月日を入力後に「成年判定」ボタンを押すと、未成年か成年か判定されます

予約申込時に国籍：日本国を選択した場合

(4) 国籍は ですね。
※自動的に表示されます。 (4) はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 確認しました

(5) 国籍が「日本国以外」の場合、在留資格を選択してください。 (5) 在留資格

(6) 現在の在留期間（満了日）を入力してください。
(6) 在留期間（満了日）西暦（4桁） 年 月 日（半角数字）

(7) 在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。 (7) はい いいえ

日本国籍

・間違いのないことを確認、回答

予約申込時に国籍：日本国以外を選択した場合

(4) 国籍は ですね。
※自動的に表示されます。 (4) はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 確認しました

(5) 在留資格は ですね。 (5) はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、在留資格の要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 確認しました

(6) 在留期間（満了日）は ですね。 (6) はい いいえ

在留期間（満了日）が2022年3月31日以前となっている場合

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、以下に該当する人は在留期間（満了日）が進学日以降であることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。

・予約採用申込み時の在留期間が「大学等進学日より前」の人 確認しました

(7) 在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。 (7) はい いいえ

日本国籍以外

・在留資格・在留期間・永住する意思などを回答

予約申込時に奨学生番号を入力した場合

(8)あなたがこれまでに日本学生支援機構または日本育英会で貸与を受けたことのある奨学生番号は以下でよろしいですか。
奨学生番号が間違っている場合や、追加する場合は「いいえ」を選択してください。

※予約申込時に入力した奨学生番号が自動的に表示されます。

(8) はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

予約申込時に奨学生番号を入力していない場合

(8)これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことはありますか。

(8) はい いいえ

「はい」を選択した場合

→ これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことのある人は、その時の奨学生番号を記入してください。(例 60300999999)

奨学生番号

※奨学金の貸与を受けたことがない場合、又は機構以外の団体や都道府県等の奨学金の貸与を受けていた場合は、入力不要です。なお、機構の奨学生番号は、3桁-2桁-6桁(計11桁)で構成されています。異なる桁の番号のものは、機構の奨学生番号ではないので、入力しないでください。

(8)今までに日本学生支援機構の貸与奨学金を受けたことがあるか

- 受けたことがある場合は、前回の奨学生番号の登録が必要

(9)あなたの現住所（現在住んでいる住所）を記入してください。

※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出していない場合は、住民票住所（住民票に記載された住所）を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

郵便番号 - (半角)

住所1（自動入力）

住所2（番地以降） (全角)

(10)あなたの電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

電話番号 -- (半角)

携帯電話番号 -- (半角)

(9)学生本人(あなた)の住所

- 申込時マイナンバー-提出済⇒現住所
- 申込時マイナンバー-未提出⇒住民票住所

※集合住宅の場合は
建物名・号棟・部屋番号必須

(記入例1)

住所 郵便番号 162-9999 (半角)

住所1（自動入力） 東京都新宿区市ヶ谷本村町3丁目

住所2（番地以降） 10-7 育英ハイツA-101 (全角)

電話番号 03-XXXX-XXXX (半角)

携帯電話番号 090-XXXX-XXXX (半角)

固定電話又は携帯電話のどちらか一方のみ使用している場合は、使用していない欄が空欄でも問題ありません。両方とも空欄の場合エラーメッセージが表示されます。

正確に漏れなく記入してください。

「住所1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。

「住所2」には、「住所1」の続きの住所を記入してください。入力の順は「住所1」で表示された部分と重複していないことを確認してください。

なお、海外の住所、電話番号は入力できません。連絡のとれる国内の住所、電話番号を入力してください。

(10)学生本人(あなた)の電話番号

- 電話番号(固定電話)がない場合は携帯電話番号のみ記入

貸与奨学金のみ採用候補者【人的保証】

2. 連帯保証人と保証人について（人的保証）

(1) 連帯保証人について

漢字氏名 姓と名は全角で各5文字以内
 カナ氏名 姓と名は全角で各15文字以内
※氏名には本名を記入（入力）してください。

生年月日 (和暦) 年 月 日生 (半角)

あなたとの続柄 あなたからみた続柄です。(例) 父、母

・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。
※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

住所 郵便番号 - (半角)

住所1（自動入力）

住所2（番地以降） (全角)

電話番号 - - (半角)

携帯電話番号 - - (半角)

勤務先 (全角)

勤務先電話番号 - - (半角)

※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 無職

90歳以上の生年月日は入力できません。90歳以上の場合は、選任の条件等について学校へお問い合わせください。

(2) 保証人について

漢字氏名 姓と名は全角で各5文字以内
 カナ氏名 姓と名は全角で各15文字以内
※氏名には本名を記入（入力）してください。

生年月日 (和暦) 年 月 日生 (半角)

あなたとの続柄 あなたからみた続柄です。
 (例) おじ、おば
※以下の場合には、「その他（知人等）」と記入（選択）してください。

- ・離婚により親権を失った父母
- ・本人が養子縁組している場合の実父母
- ・配偶者の父母

・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。
※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

住所 郵便番号 - (半角)

住所1（自動入力）

住所2（番地以降） (全角)

電話番号 - - (半角)

携帯電話番号 - - (半角)

勤務先 (全角)

勤務先電話番号 - - (半角)

※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 無職

連帯保証人と保証人は別生計ですね。 はい いいえ

(1) 連帯保証人情報
・原則、父母

※集合住宅の場合は
建物名・号棟・部屋番号必須

※印鑑登録証明書と同じ情報を記入
※勤務先は会社名等・勤務先・電話番号を正確に記入

(2) 保証人情報
・原則、65歳未満で4親等以内の親族(父母以外)

※集合住宅の場合は
建物名・号棟・部屋番号必須

貸与奨学金のみ採用候補者【機関保証】

F-保証制度で「機関保証」を選択した人は、機構が本人と連絡が取れない場合に、機構から電話などによって本人の住所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。以下を記入してください。

3. 本人以外の連絡先について（機関保証）

あなた以外の連絡先について

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
生年月日	(和暦)	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (半角)	
あなたとの続柄	<input type="text"/>	あなたからみた続柄です。(例) 父、母
住所 郵便番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>		
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>		
		 (全角)
・現住所 (現在住んでいる住所) を入力してください。			
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
携帯電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)

姓と名は全角で各5文字以内
 姓と名は全角で各 15 文字以内
 ※氏名には本名を記入 (入力) してください。

21 ページの (記入例1) を参考に
 して、正確に漏れなく記入してくだ
 さい。

3.本人(あなた)以外の連絡先について

・原則、父母

※集合住宅の場合は
 建物名・号棟・部屋番号必須

未成年者（18歳未満）の場合は下記も記入してください。 ※ 成年者の場合は表示されません。

※選択した保証制度にかかわらず親権者が2名いる場合（父母）は、「親権者2」も必ず記入してください。

【例】「親権者（未成年後見人）1」が父で、「親権者（未成年後見人）2」が母

※人的保証を選択した人で未成年の場合、「親権者（未成年後見人）1」は連帯保証人と同一である必要があります。

4. 親権者（未成年後見人）について

親権者（未成年後見人）1の情報

姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
あなたとの続柄	<input type="text"/>	あなたからみた続柄です。（例）父、母
住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> (半角)
住所1（自動入力）	<input type="text"/>	
住所2（番地以降）	<input type="text"/> (全角)	
※現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。		
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
携帯電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)

姓と名は全角
姓と名は全角
※氏名には本名を

4. 親権者(未成年後見人)について ・原則、父母

※集合住宅の場合は
建物名・号棟・部屋番号必須

21ページの（記入例1）を参考に
して、正確に漏れなく記入してくだ
さい。

18歳以上の場合は表示されません。

親権者（未成年後見人）2の情報

姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
あなたとの続柄	<input type="text"/>	あなたからみた続柄です。（例）父、母
住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> (半角)
住所1（自動入力）	<input type="text"/>	
住所2（番地以降）	<input type="text"/>	
※現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。		
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
携帯電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)

姓と名は全角で各5文字以内
姓と名は全角で各15文字以内
※氏名には本名を記入（入力）してください。

※人的保証を選択した場合、親権者1は
連帯保証人と同一人物

※親権者が1名の場合1名のみ「はい」

親権者が1名の場合

親権者（未成年後見人）は1名のみで間違いはないですか。 はい いいえ

H-奨学金振込口座情報 8/8 画面 採用奨学金のみの採用候補者の場合は、7/7画面に「G-奨学金振込口座情報」と表示されます。
貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、6/6画面に「F-奨学金振込口座情報」と表示されます。

口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。
奨学金を受け取れる口座は以下のとおりです。

チェック	奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！
①□	採用候補者本人の預・貯金口座ですか（採用候補者本人以外の口座は使用できません）。
②□	銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③□	採用候補者本人の カナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じ ですか。
④□	金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。
⑤□	この通帳は、 1年以内に記帳 できましたか。（ニ休眠口座になっていない）
⑥□	信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、 振込みできません。 ※機種取扱い金融機関であれば、インターネット支店は利用できます。

※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 銀行等 ゆうちょ銀行

<銀行等を選択した場合>

金融機関名

支店名

口座番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角） 姓 名

<ゆうちょ銀行を選択した場合>

口座の記号 - 番号 -

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角） 姓 名

- (注) 取扱い金融機関は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座、及び、銀行、信用金庫、労働金庫または信用組合（一部を除く）の国内の本店・支店・出張所の普通預金口座で、**採用候補者本人名義の口座**に限ります。休眠口座には振り込めませんので、休眠口座になっていないか確認してください。
- (注) 銀行等を奨学金振込口座に指定する場合は、口座番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。
- (注) ゆうちょ銀行を奨学金振込口座に指定する場合は、通帳見開き1ページ目の左上に印字されている「5桁の記号」と「最大8桁の番号（8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力）」を入力してください。
- (注) 労働金庫の入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けた人（「G-奨学金申込情報」あなたは労働金庫から**入学時必要資金融資**（つなぎ融資）を受けていますが、「13ページ参照」）の設問に「はい」と入力した人は、労働金庫の口座を登録する必要があります。

普通預金

引き出し

引き出しの制限額を調べる
調べる

株式会社××銀行
口座番

TEL. XXX(XXX)XXXX
【振込用紙】の口座番号 XXX(XXX)XXXX
【お振込入金】の口座番号 XXX(XXX)XXXX

<銀行等の通帳例>

「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は入力しないでください。

株式会社ゆうちょ銀行
（通帳帳面コード13900）

この番号では振込みできません
この口座を振込金融機関からの振込みの受取口座として利用される際は、必ずお振込に留意ください。
【店名】一九八(読みイデキョウハチ)
【店番】198 【預金種目】普通預金 【口座番号】0023456

<ゆうちょ銀行の通帳例>

【こちらに通帳などの口座名義人及び口座情報に記載されている部分のコピーを貼り付けてください】
通帳などのコピーの添付・提出方法については学校の指示に従ってください。

1. 奨学金を振り込む金融機関

- ・銀行等/ゆうちょ銀行 選択

口座は学生本人(あなた)名義

※口座の登録を間違えると奨学金が振り込まれません。

→※提出の必要はありません。